

共生 平和教育



小学校中学年以上

中学校

高校

総合

社会

シリーズ証言記録 市民たちの戦争

🕒 25分

宮城・学童集団疎開の記録 (2010年放送)

この番組視聴の前に



東京大空襲

この番組は、戦争中に行われた学童疎開について、その概要と小学生だった方へのインタビューで綴られています。宮城県白石に学童疎開した東京都精華国民学校の6年生は、卒業式に出席するために東京に一時帰郷します。しかしその翌日、東京大空襲にあいます。無差別じゅうたん爆撃は人口密集地の下町が攻撃目標でした。

学童疎開

国策として行われた学童疎開。都市部の爆撃が激化するに伴い、足手まといになる40万人もの小学生は、親元を離れ、教師と子どもだけで「集団生活」をしました。最初は、まるで旅行に行くような気分だった子どもたちも、友達関係・食糧難・不衛生な生活などで苦しい生活を余儀なくされました。この番組では、そういった学童疎開の事実と内面をよりわかりやすく掘り下げます。

番組活用のポイント

子どもたちの戦時体験

空襲の危険のある都市部から地方都市に分散させられる子どもたち。生活は、軍隊組織がそのまま入り込んだようになっていきます。先生や上級生の言うことは「命令」であり、絶対服従でしかありませんでした。そんな中で「いじめ」や「栄養失調」が蔓延して、心や身体が傷つく子どもたちがたくさん出ました。それでも、帰ることはできない現実に子どもたちは必死に耐えて生活していました。番組では、疎開前の子どもたちの気持ちや疎開を保護者に勧める教師の葛藤を映し出します。

卒業式で東京へ戻った悲劇

宮城県白石に学童疎開していた、東京浅草の精華国民学校（現・蔵前小学校）6年生に卒業式を行うために一時帰郷の命令が出ます。久しぶりに家族と一緒にいる生活に「学童疎開」の寂しさが吹き飛びます。しかし、東京に着いた翌日の夜、空襲警報が浅草を含む東京下町一帯に鳴り響きます。また、B-29の空襲です。しかも、今回は軍需工場のある地域に向かっているのではなく、人々が密集して暮らしている東京の下町に向かってきました。番組では、その様子を当時の資料映像とインタビューで再現します。

100人のうち30人が

この空襲で、一晩で10万人以上の人々が焼死しました。一時帰郷した6年生も、3分の1が亡くなりました。白石に残っていた5年生以下の子どもたちも、その半数の子が家族を失いました。このように戦争の悲惨さを授業で取り上げる際に、子どもたちも決して安全で無事ではなかったことを伝えることができる番組です。また、集団生活をしているとき苦しいときこそお互いが思いやりを持ち行動する気持ちが大切なことを番組から考えることができます。

(加藤悦雄)

学習展開例

授業時間 45分

戦争と子どもたち 東京大空襲と学童疎開



時間配分	学習活動	教師の支援
5分	<p>①今日の学習について説明する。</p> <p>②東京大空襲・学童疎開について説明する。</p>	<p>○今日の学習では、戦争とはどういうものなのか、子どもたちの視点で考えることを知らせる。</p> <p>○東京大空襲については、番組の中で詳しく説明されるので簡単に紹介する。</p> <p>○学童疎開については、どんなものだったかを子どもたちと話し合っても良い。</p>
25分	<p>③番組を視聴しながら、考える。</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>・疎開先の白石</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start; margin-top: 10px;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>・じゅうたん爆撃</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start; margin-top: 10px;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>・爆撃の犠牲者</p> </div> </div>	<p>○自分が心に残ったシーンがあれば、メモするよう指示する。</p> <p>○疎開先がどんなところだったかを考えながら視聴する。(生活空間・衛生面・食生活・友達関係など)</p> <p>○爆撃とは、どういうものなのか、なにを狙って爆撃が行われるのかを番組をとおして知る。</p> <p>○丸ごと視聴が望ましいが、集中力が続かなかったり、時間設定が難しい場合は、途中で休憩を入れても良い。また、番組の途中には、写真のような残酷なシーンもあるので、児童の実態に合わせてご利用いただきたい。</p>
10分	<p>④番組を見て心に残ったシーンについて話し合う。</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>・廃墟となった東京</p> </div> </div>	<p>○子どもたちが心に残ったシーンを発表し、板書していく。</p> <p>○学童疎開が当時の子どもたちにとって、どれほどたいへんなことであったか、東京大空襲という悲劇とあわせて考えさせる。</p>
5分	<p>⑤今日の学習のふり返りを書く。</p>	<p>○今日の学習で学んだことをノートなどに書く。時間があれば、ふり返りや感想を交流し、友達のいろいろな考え方にふれることができるようにする。</p>